



一般社団法人 電波産業会  
Association of Radio  
Industries and Businesses

No.1023 2016年4月25日

ARIBからのお知らせ

**第140回電波利用懇話会開催のお知らせ**  
**「第5世代モバイル推進フォーラム活動報告 - ”白書”解説 -」**

近年のモバイルブロードバンドの発展並びに普及はめざましく、トラフィック量、ネット接続数、利活用の伸びにはきわめて顕著なものがあり、2020年頃からの導入を前提に、社会に不可欠なインフラとして、第5世代移動通信システムの検討が世界各地で開始されております。我が国におきましても、平成26年に開催されました総務省の「電波政策ビジョン懇談会」において、第5世代移動通信システム(5G)のロードマップが示され、その早期実現のため、産官学が連携して強力に取り組んでいく必要性が明記され、それを受けて、同年9月30日に第5世代モバイル推進フォーラム(5GMF)が設立されました。現在、77の企業・団体及び14名の学識経験者が参加し、企画委員会、技術委員会、アプリケーション委員会及びネットワーク委員会の4つの委員会のもと、高度無線通信研究委員会の2020 and Beyond AdHoc (20B AH)での検討結果を継承しつつ、新たに、5Gに関する無線技術、ネットワーク技術並びにアプリケーション等について精力的に幅広く検討を進めておられます。今回、その検討結果を白書第1版としてまとめられました。

今回の電波利用懇話会では、5GMF 企画委員会委員長代理 中村武宏様(株式会社 NTT ドコモ)、同フォーラム技術委員会委員長代理 松永彰様(KDDI 株式会社)、同フォーラムアプリケーション委員会アプリケーション・プラットフォーム WG 主査 佐藤良明様(日本電信電話株式会社)、同フォーラム ネットワーク委員会戦略部会副部会長 清水敬司様(日本電信電話株式会社)をお迎えして、一昨年の懇話会でご講演頂いた 20B AH 白書の報告との差分を中心に、白書の全体概要と訴求ポイント、白書の利活用展開、5Gにおける無線・ネットワーク技術及びアプリ・サービスの展望などについて、解説していただきます。

会員の皆様には、是非ともご参加下さいますようにご案内申し上げます。

記

- 1 日 時 : 平成28年5月20日(金) 午後2時から3時30分まで
- 2 場 所 : 一般社団法人電波産業会 会議室  
東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
- 3 題 名 : 第5世代モバイル推進フォーラム活動報告 - ”白書”解説 -

4 講 師 :

5GMF 企画委員会委員長代理 中村 武宏様 (NTT ドコモ)  
5GMF 技術委員会委員長代理 松永 彰様 (KDDI)  
5GMF アプリケーション委員会アプリケーション・プラットフォーム WG 主査  
佐藤 良明様 (NTT)  
5GMF ネットワーク委員会戦略部会副部長 清水 敬司様 (NTT)

5 対 象 : ARIB 正会員及び賛助会員

6 参 加 者 : 70 名程度(定員になり次第締め切らせていただきます。)

7 申 込 先 : 当会ホームページ(<http://www.arib.or.jp/>)の「講演会等開催案内」まで

8 参 加 費 : 無料

9 問 合 せ 先 : 企画国際部 電波利用懇話会事務局 辻道 まで

TEL: 03-5510-8592 E-mail: arib-seminar2016@arib.or.jp

### 情報通信月間「電波の日記念講演会」開催のお知らせ

携帯端末での様々なアプリケーションにより情報通信量は年々増加し、災害時の通信・放送が果たす役割の重要性が増し、電波利用システムは社会経済活動のみならず国民生活において不可欠なものとなっております。

通信分野においては、第4世代(IMT-Advanced)移動通信システムの実現によりスマートフォンやタブレット型端末が急速に普及しつつあり、無線 LAN システムの高速化によりその利用が拡大しています。また、高度道路交通システム(ITS)、機器間通信(M2M 通信)、さらには第5世代移動通信システム等、電波利用のさらなる拡大と高度化の期待が高まっています。

放送分野においては、すでに V-Low でのマルチメディア放送と 4K 放送が開始され、データ放送の多様化、高度化が進んでいます。今年の8月には BS を使った 8K(スーパーハイビジョン)試験放送が開始され、HDR(High Dynamic Range)による更なる高画質も図られる見込みです。2018年の4K及び8Kの実用放送を経て、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて4K・8K放送の普及が期待されます。

このような情勢を踏まえて、一般社団法人電波産業会では、総務省のご後援を得て、6月1日の電波の日を記念した情報通信月間参加行事として、「電波の日記念講演会」を下記のとおり開催いたします。講演会では、「電波利用の現状と今後の展望」をテーマにして、総務省並びに電気通信事業者、放送事業者及びサービス提供・ソフトウェア開発事業者の各分野のトップの方々を講師にお迎えして、それぞれのお立場でご講演を頂きます。

ぜひ、ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

#### 記

1 日時 : 2016年5月23日(月) 13:10から16:00まで(開場12:40)

- 2 開催場所 : 明治記念館 蓬莱の間 (<http://www.meijikinenkan.gr.jp/>)  
東京都港区元赤坂 2-2-23 電話 : (03) 3403-1171
- 3 実施機関 : 主催 一般社団法人電波産業会  
情報通信月間推進協議会  
後援 総務省(予定)
- 4 講演・講師 :
- |               |             |         |
|---------------|-------------|---------|
| 総務省           | 総合通信基盤局長    | 福岡 徹 氏  |
| 株式会社 NTT ドコモ  | 代表取締役社長     | 加藤 薫 氏  |
| スカパーJSAT 株式会社 | 代表取締役執行役員社長 | 高田 真治 氏 |
| 株式会社インフォシティ   | 代表取締役       | 岩浪 剛太 氏 |
- 5 参加者 : 電波利用に関係ある方々及び電波利用に関心のある一般の方々 250 名
- 6 資料 : 予稿集(予定)
- 7 参加費 : 無料(事前登録制)
- 8 申込み先 : 当会ホームページの講演会等開催案内よりお申込みください。  
(<http://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>)
- 9 問合せ先 : 一般社団法人電波産業会 電波の日記念講演会事務局 尾崎、丸山  
TEL : 03-5510-8592 E-mail : denpanohi2016@arib.or.jp

## ARIBの動き

### 今週の ARIB 内会合 (4 月 25 日~4 月 28 日)

- 4 月 25 日 (月) 素材伝送開発部会 マイクロ波帯 UHDTV-FPU 検討 TG
- 4 月 26 日 (火) デジタル放送システム開発部会 デジタル受信機作業班
- 4 月 26 日 (火) スタジオ設備開発部会 スタジオ音声作業班
- 4 月 26 日 (火) 素材伝送開発部会 素材伝送用 HEVC コーデック評価 JTG
- 4 月 26 日 (火) 素材伝送開発部会 新周波数対応 FPU 検討 TG(NHK 技研)
- 4 月 26 日 (火) 防災行政無線システム作業班 (第 17 回)
- 4 月 26 日 (火) 第 139 回電波利用懇話会
- 4 月 27 日 (水) 第 239 回技術委員会 (通信分野)
- 4 月 28 日 (木) スタジオ設備開発部会 音声品質評価法作業班

### 今週の国際会合 (4 月 25 日~4 月 29 日)

- 4 月 25 日 (月) oneM2M SC#31(ニューデリー)
- 4 月 26 日 (火) ~ 27 日(水) GSC#20(ニューデリー)
- 4 月 28 日 (木) ~ 29 日(金) 3GPP PCG/OP 会合(ニューデリー)

## 技研公開 2016 開催 進化が続く放送技術をご体感ください

日本放送協会

NHK 放送技術研究所(技研)の最新の研究成果を広く一般に公開する「技研公開 2016」を以下のとおり開催します。

○ 開催日時

● 期間

2016年5月26日(木)～29日(日)

● 時間

午前 10:00～午後 5:00

(終了の 30 分前までにご入場ください)

○ 展示内容

70 回目となる今年は、新たな可能性を開く放送・サービスの創造に向けた 5 つの技術を中心に 29 項目の研究開発成果を展示します。

- 新しい放送サービスを提案する「インターネット活用技術」
- 人と社会をつなぐコンテンツ制作技術「スマートプロダクション」
- 自然な立体映像の実現に向けた「立体テレビ」
- 最新の研究を支える「次世代デバイス」
- 進化が続く「スーパーハイビジョン」

8 月 1 日に試験放送を開始するスーパーハイビジョンでは、家庭でお楽しみいただくための「シート型の大画面ディスプレイ」の展示など、スーパーハイビジョンの未来像を体感いただけます。また、特殊なめがねを用いることなく自然な立体映像を見ることが出来る立体テレビの実現に向けて、8K パネルを用いて、立体映像をご覧いただける範囲が従来よりも広い「インテグラル立体テレビ」を展示します。

週末の 5 月 28 日(土)、29 日(日)には、研究員が解説する「ガイドツアー」や、お子さまを対象としたイベントも開催します。

詳しい情報は NHK の技研ホームページをご覧ください。

<http://www.nhk.or.jp/strl/open2016/>



**会場: NHK 放送技術研究所**  
東京都世田谷区砧1-10-11 (駐車場はご利用いただけません)  
**5/26(木)～5/29(日) 10:00～17:00**  
※入場は終了30分前まで 最新の研究成果の展示、講演・研究員観、体験展示などを行います  
<http://www.nhk.or.jp/strl/> 詳しくはホームページをご覧ください!



《 注目の ICT 技術者資格へチャレンジ 》  
第 22 回 モバイルシステム技術検定

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム

モバイルシステム技術検定試験は、モバイルシステム構築に必要なワイヤレスデータ通信、モバイル情報端末、アプリケーション、セキュリティ、コンテンツ、M2M/IoT など構成する要素技術の理解度を計ります。システムエンジニア、コンサルタント、営業 SE などモバイルシステムで活躍を目指す方々には必須資格となります。

既に 60,000 人以上の方が受験されています(2016 年 3 月末現在)。

多くの企業からは「取得推進資格」として認定をいただき、業界標準資格として位置づけられております。皆様の資格取得への挑戦を期待しております。

【実施日時】 2016 年 6 月 4 日(土) ・ 2 級 9:50~11:30

・ 1 級(ネットワーク)9:50~10:50

(端末・アプリケーション)11:50~12:50

(モバイルシステム)14:10~15:10

【開催場所】 東京、横浜、名古屋、大阪、※札幌、※仙台、※さいたま、※金沢、  
※広島、※高松、※福岡(※会場は 2 級検定のみ)

【受検料】 ARIB 会員様は割引価格となっております。

2 級 : 12,900 円(税込)

1 級 : 1 科目 9,700 円(税込)、23,300 円(税込)

【申込期間】 2016 年 3 月 22 日(月)~5 月 6 日(金)

◆お申込みは Web から！

[http://www.mcpc-jp.org/kentei/kentei\\_msg/index.html](http://www.mcpc-jp.org/kentei/kentei_msg/index.html)

モバイル&M2M/IoTで飛躍する モバイルコンピューティング推進コンソーシアム  
〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-12 長谷川グリーンビル2階  
**MCPC** <http://www.mcpc-jp.org/>



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS  
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階  
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103  
<http://www.arib.or.jp> E-mail [arib\\_news@arib.or.jp](mailto:arib_news@arib.or.jp)